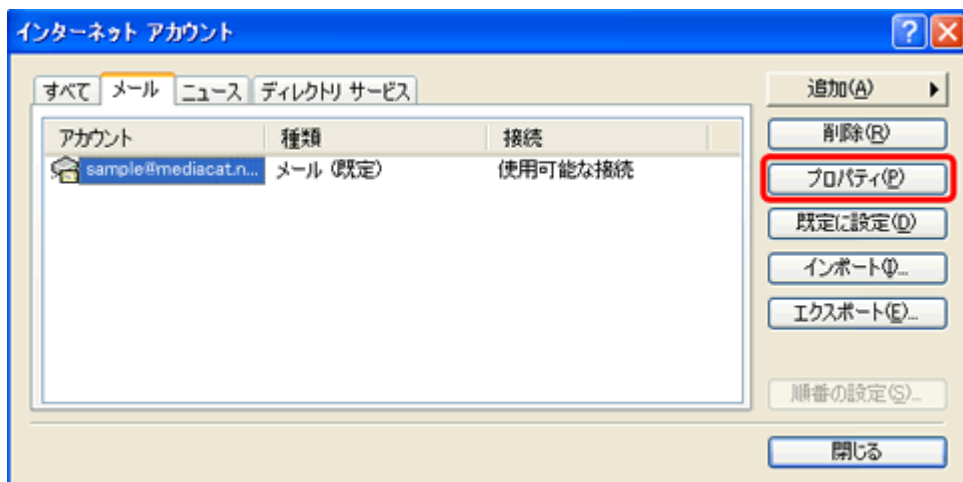


Outlook Express6.0(サブミッションポート)

設定方法

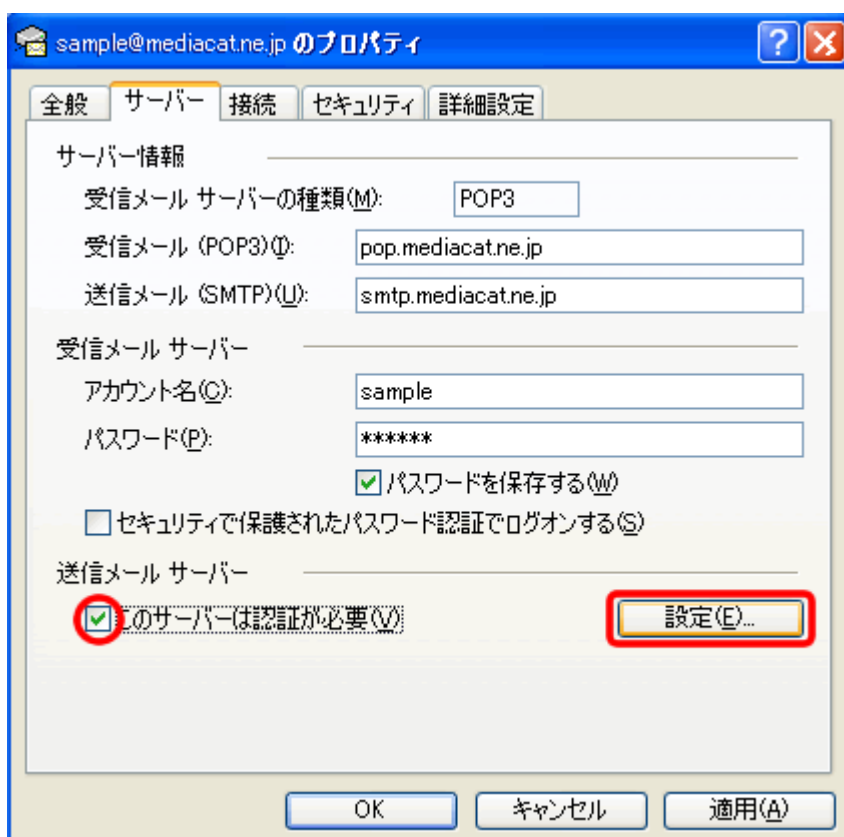
1. 「ツール」メニューから「アカウント」をクリックし、変更したいメールアカウントを選んで、
[プロパティ]ボタンをクリックします。



2. 「プロパティ」ウィンドウが表示されますので、[サーバー]タブを選択し、[送信メール サーバー]欄の「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れて、[設定]ボタンをクリックします。

※一部の他社プロバイダの回線をご利用の方において、『OP25B』などの迷惑メール対策などにより25番ポートが利用できない場合などでも、MediaCatのメールサーバを利用してメール送信をできるようにするための設定(例)です。

MediaCatのインターネット回線から、他社プロバイダのサブミッションポートに対応した送信メールサーバを使ってメールを送信する際のメールソフト設定については、送信サーバを管理されているプロバイダ様毎に異なりますので、それぞれのプロバイダ窓口までお問い合わせ下さい。



3. 「送信メール サーバー」ウィンドウが表示されますので、「次のアカウントとパスワードでログオンする」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

アカウント名: ご自分のメールアドレスを入力します。

パスワード: 「アカウント名」に入力したメールアドレスのパスワードを入力します。

送信メール サーバー

ログオン情報

受信メール サーバーと同じ設定を使用する (U)

次のアカウントとパスワードでログオンする (Q)

アカウント名 (Q): sample@mediacat.ne.jp

パスワード (P): *****

パスワードを保存する (W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする (S)

OK キャンセル

4. 「プロパティ」ウィンドウに戻りますので、[詳細設定]タブを選択し、[送信メール (SMTP)]欄を【 587 】に変更します。最後に[OK]ボタンをクリックして画面を閉じれば設定終了です。

sample@mediacat.ne.jp のプロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP) (Q): 587 既定値を使用 (U)

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (Q)

受信メール (POP3) (Q): 110

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (Q)

サーバーのタイムアウト

短い 長い 1 分

送信

次のサイズよりメッセージが大きいか場合は分割する (B)

60 KB

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く (L)

サーバーから削除する (R) 5 日後

[削除済みアイテム] を空にしたら、サーバーから削除 (M)

OK キャンセル 適用 (A)